



～市民と響き合う議会～

八王子市議会だより

令和3年(2021年)
第2回定例会

No.262

令和3年(2021年)
8月1日発行

新たな構成で 市議会がスタート!

新型コロナワクチン接種に
関する補正予算も可決

「渡る」

(南浅川 陵南公園付近)

今号は、市内高校在学の
伊東 桃奈さんの作品です。

 南浅川

浅川の支流であり、都立陵南公園の近くには、武蔵陵墓地への参道である南浅川橋が架かります。川原に下りて水辺を楽しむ姿も。

が就任するなど

新しくなりました



千人くん

議長・副議長 就任挨拶



吉本 孝良 議長



中島 正寿 副議長

私どもはこのたび、議長並びに副議長に就任いたしました。その職責の重さに身の引き締まる思いであり、市民の皆さまのご期待に沿えるよう、行政と共に市民福祉の向上に全力で取り組み決意であります。

今、全世界は新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機に直面しております。昨年来、最前線の現場でご尽力いただいている医療機関・福祉施設などの関係者の皆さま、感染症の拡大防止にご協力いただいている市民・市内事業者の皆さまに、心より敬意と感謝を申し上げます。

先の見えないこのような状況だからこそ、市民の代表として議会に求められる役割は、より高まっております。八王子市議会では、議会基本条例に基づき、市民に開かれた議会となるよう改革を進めています。私どもは、コロナ禍の中でも歩みを止めることなく、感染症対策を徹底しながら、多様な民意を的確に市政に反映させるため議論を重ね、常に市民の負託に応えられる議会を目指してまいります。

今後とも、市議会に対する皆さまの一層のご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

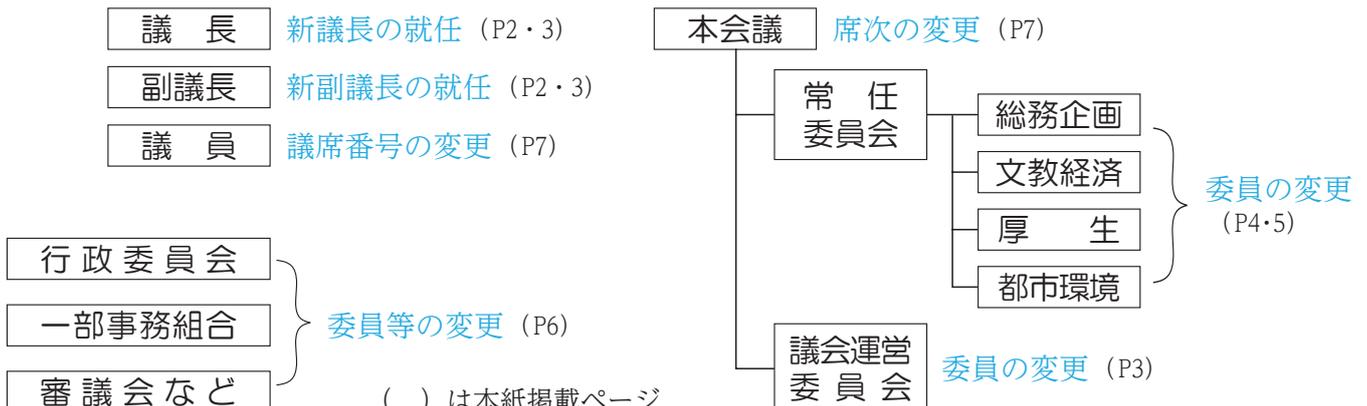


八郎

市議会の構成の 主な変更内容 です



八子





議長に吉本孝良議員、副議長に中島正寿議員 市議会の構成が

※ま〜姫・千人くん・八郎・八子は、八王子市議会を皆さまに紹介するキャラクターです。

選挙で新たな議長・副議長を選出

正副議長の辞任に伴い
選挙を実施しました

浜中賢司議長、五間浩副議長の辞任に伴い、6月7日の本会議において、議長・副議長選挙を行いました。

その結果、第52代目となる新たな議長に吉本孝良議員（自民党新政会）を、副議長に中島正寿議員（八王子市議会公明党）を選出しました。

所信表明会を
初めて開催しました

選挙に先立ち、「議長・副議長の選出過程の透明化」を図り、「市民の皆さんにわかりやすい、開かれた議会運営」を行うために、所信表明会を初めて開催しました。



所信表明会のようす

所信表明の発言
内容はこちら↓



選挙の結果です

▽議長

当選

吉本 孝良 議員 31票
鈴木 勇次 議員 4票
安藤 修三 議員 3票
前田 佳子 議員 2票

▽副議長

当選

中島 正寿 議員 27票
相澤 耕太 議員 7票
石井 宏和 議員 4票
木田 彩 議員 2票



選挙を行っている本会議のようす

<所管事項>

- ☆議会の運営
- ☆議会の会議規則・委員会に関する条例等
- ☆議長の諮問
(議会だよりも所管しています)



議会運営委員会

(定数13人以内、現員12人)

議会運営委員会は、議会の運営を効率的に行うほか、会派間の意見調整などを行うために設置しています。



木田 彩 (後列)

若林 修

梶原 幸子

富永 純子

岸田 功典

西室 真希

(後列)

木田 彩

若林 修

梶原 幸子

富永 純子

岸田 功典

(前列)

西本 和也

鈴木 基司

◎八木下輝一

◎日下部広志

○小林 裕恵

○石井 宏和

新しい市議会の構成

その1

◎委員長 ○副委員長

員 会

常任委員会は、地方自治法に基づいて条例で設置されており、市議会に常に置かれている委員会です。

本市議会では、四つの常任委員会を置き、議員はいずれかに所属することになっています。(議長は職務を行う都合上、委員を辞退しています。)

6月24日現在

総務企画委員会

(定数10人、現員9人)

<主な所管事項>

総務、財政、市税、防災、防犯、市民協働、広報、選挙



<調査テーマ> ポストコロナを見据えた危機管理の在り方について



森 及川 西本 森屋 (後列)
喜彦 賢一 和也 昌彦

○ 久保井博美
◎ 岩田 祐樹
美濃部 弥生 (前列)
伊藤 忠之
濱中 賢司

文教経済委員会

(定数10人、現員9人)

<主な所管事項>

学校教育、生涯学習、スポーツ、図書館、商工業、農業、観光



<調査テーマ> 児童生徒の登校支援～マンパワーとICTの活用～



日下 石井 安藤 梶原 (後列)
部広 宏和 修三 幸子

○ 小林 秀司
◎ 若尾喜美絵
星野 直美 (前列)
荻田 米蔵
鈴木 基司

調査テーマとは？

常任委員会では、各所管事項について、市の事務の調査、補正予算・条例などの議案や請願等の審査を行っています。

今年度からは、政策立案機能をより強化するため、議案等の審査とは別に、各常任委員会が主体的にテーマを設定し、調査活動(所管事務調査)を開始します。

それぞれの委員会の専門性を発揮した政策提案や提言を目指し、委員間協議や視察など、活発な調査活動を行っていきます。



新しい市議会の構成 その2

常 任 委

◎委員長 ○副委員長



＜主な所管事項＞
高齢者・障害者・生活福祉、
保健衛生、医療、保育、子育て

厚生委員会

(定数10人、現員10人)

＜調査テーマ＞ 幼少期における発達障害の現状及びその相談支援体制について
こども基本条例に関する調査・研究について

木田	八木	小林	岸田	望月	(後列)
彩	下輝	裕恵	功典	翔平	
中島	○若林	◎五間	村松	鈴木	(前列)
正寿	修	浩	徹	玲央	



＜主な所管事項＞
都市計画、道路、交通、公園、
河川、下水道、環境、資源循環

都市環境委員会

(定数10人、現員9人)

＜調査テーマ＞水のまちづくりについて

西室	富永	渡口	川村	(後列)
真希	純子	禎	奈緒美	
福安	○前田	◎馬場	鈴木	(前列)
徹	佳子	貴大	勇次	



特別委員会 は

これまで設置していた四つの特別委員会（都市づくり・ニュータウン対策、交通対策、復興支援・防災・危機管理対策、次世代支援・高齢社会対策特別委員会）は、6月24日の本会議で各委員長から2年間の調査・研究報告を行った後、議決で廃止しました。

今後は、複数の常任委員会の所管事項にかかわる重要な案件などの審査・調査のため、必要な場合に、特別委員会を設置していきます。

新しい市議会の構成

その3

行政委員会・一部事務組合・審議会など

行政委員会

複雑多岐にわたる行政事務の中で、特に公平・公正・中立の立場を必要とする領域や専門性の高い領域などの事務を、市長から独立した権限を持って執行する機関です。

一部事務組合

二つ以上の地方公共団体が、行政事務の一部を共同して広域的に行うことで、専門化・効率化が図られることから設ける組合です。

審議会など

市が内部部局のほかに、行政執行の前提として必要な審議・審査・調査などを行うために設置する機関です。

6月24日現在

委員会等名		氏名				
行政委員会	監査委員	浜中 賢司	鈴木 勇次			
	農業委員会	美濃部弥生	馬場 貴大	小林 裕恵		
一部事務組合	東京都十一市競輪事業組合議会	及川 賢一	福安 徹			
	東京都六市競艇事業組合議会	及川 賢一	福安 徹			
	南多摩斎場組合議会	渡口 禎	鈴木 基司			
	東京たま広域資源循環組合議会	西本 和也				
	多摩ニュータウン環境組合議会	星野 直美	伊藤 忠之	荻田 米蔵		
審議会など	国民健康保険運営協議会	小林 秀司	岩田 祐樹	美濃部弥生	石井 宏和	
	表彰審査委員会	森屋 昌彦 村松 徹	森 喜彦 鈴木 勇次	浜中 賢司	八木下輝一	日下部広志
	住居表示審議会	五間 浩	鈴木 玲央	若尾喜美絵		
	社会福祉審議会 (議長、厚生委員長)	吉本 孝良	五間 浩			
	都市計画審議会	川村奈緒美 浜中 賢司	西本 和也 安藤 修三	星野 直美	望月 翔平	馬場 貴大
	市営住宅管理審議会	久保井博美	前田 佳子	梶原 幸子		
	奨学審議会	西室 真希 鈴木 基司	若林 修 荻田 米蔵	木田 彩	美濃部弥生	望月 翔平
	青少年問題協議会 (議長、文教経済委員長、厚生委員長)	吉本 孝良	若尾喜美絵	五間 浩		
	農業振興地域整備推進協議会 (農業委員会委員)	美濃部弥生	馬場 貴大	小林 裕恵		
	保健所運営会議	岸田 功典	若林 修	木田 彩	渡口 禎	鈴木 基司
	交通安全対策協議会 (議長、都市環境委員長)	吉本 孝良	馬場 貴大			
	学園都市文化ふれあい財団 諮問委員会	冨永 純子	森 喜彦	馬場 貴大	五間 浩	
まちづくり公社諮問委員会	岸田 功典	中島 正寿	伊藤 忠之	安藤 修三	福安 徹	

会派の結成状況

7月1日現在
★印は代表者

自民党新政会 (14人)

★鈴木 玲央	西室 真希	岸田 功典	森屋 昌彦
吉本 孝良	小林 秀司	川村 奈緒美	岩田 祐樹
梶原 幸子	馬場 貴大	鈴木 基司	浜中 賢司
福安 徹	八木下 輝		

八王子市議会公明党 (10人)

★村松 徹	久保井 博美	富永 純子	西本 和也
渡口 禎	美濃部 弥生	中島 正寿	五間 浩
日下部 広志	荻田 米蔵		

市民クラブ (4人)

★星野 直美	若林 修	伊藤 忠之	相澤 耕太
--------	------	-------	-------

日本共産党八王子市議会議員団 (3人)

★鈴木 勇次	望月 翔平	石井 宏和
--------	-------	-------

立憲民主・市民の会 (3人)

★安藤 修三	森 喜彦	小林 裕恵
--------	------	-------

諸派 (4人) ※会派に所属しない議員

木田 彩	前田 佳子	及川 賢一	若尾 喜美絵
------	-------	-------	--------

本会議場の席次表

6月10日現在

市長・副市長・部長席

議長席

演壇等

教育長・部長席

(4階)

10 木田 彩		9 (欠員)		8 (欠員)		7 若林 修		6 富永 純子		5 久保井博美		4 吉本 孝良		3 森屋 昌彦		2 岸田 功典		1 西室 真希	
20 前田 佳子		19 望月 翔平		18 森 喜彦		17 星野 直美		16 美濃部弥生		15 渡口 禎		14 西本 和也		13 岩田 祐樹		12 川村奈緒美		11 小林 秀司	
30 及川 賢一		29 石井 宏和		28 安藤 修三		27 伊藤 忠之		26 五間 浩		25 中島 正寿		24 浜中 賢司		23 鈴木 基司		22 馬場 貴大		21 梶原 幸子	
40 若尾喜美絵		39 鈴木 勇次		38 小林 裕恵		37 相澤 耕太		36 荻田 米蔵		35 村松 徹		34 日下部広志		33 八木下輝一		32 福安 徹		31 鈴木 玲央	

傍聴席 (5階)

※表内の数字は議席番号

令和3年 第2回 定例会

本会議

市長提出議案33件を可決

3年第2回定例会は、6月7日に開会し、本会議で正副議長を決定したほか、議案を審議し、市長提出議案33件と、議員提出議案1件を可決しました。

可決した市長提出議案のうち、委員会への付託を省略した議案は次のとおりです。

- 全議案の審議結果及び候補者等の氏名は10ページへ

可決した付託省略議案

- 一般会計補正予算(第1号)の専決処分

- 給与及び公共料金特別会計補正予算の専決処分

国の新型コロナウイルス対策に関する事業の緊急対応

- 市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分

- 都市計画税条例の一部改正の専決処分

3年度税制改正による法令改正に伴う緊急の改正

- 一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルスの入院医療費の公費負担見込額を増額

- 人権擁護委員の候補者の推薦
- 監査委員の選任(2件)
- 農業委員会委員の任命(2件)

議員提出議案

議員提出議案は、規則1件を可決しました。

可決した規則

- 市議会会議規則の一部改正

請願書における押印等の規定を変更



正副議長や所属する常任委員会など、新たな構成で始まった第2回定例会本会議の様子

委員会

常任委員会で付託議案を審査

本会議で付託された市長提出議案23件は、各常任委員会で慎重に審査を行いました。主な審査状況は次のとおりです。

総務企画委員会

開催日 6月15日

- 一般職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部改正
- 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正

新型コロナウイルスに関する業務

新型コロナに関する業務手当の特例支給額を改正

問 都の改正に合わせ、5千円を上限に定めるとのことだが、本市も改正する理由は。

答 昨年実施した新型コロナウイルスの宿泊療養施設の運営のように、都と連携して事業を行う場合、本市も改正を行わないと、都職員と支給額が異なる状況が生じる。新型コロナウイルス対策は都や国を挙げて取り組んでおり、同じ業務を行った職員が同様の処遇となるよう、都に準拠した改正としている。

結果 可決すべきものと決定

- 市税賦課徴収条例等の一部改正

3年度税制改正による法令等の改正に伴う改正

問 新型コロナウイルス対応として、住宅ローン控除の減税は必要と考える。税収が下がる中、市民サービスの継続や廃止、市民力の活用など、事業の見直しについて、市民生活全般にわたって考えていく必要があるのではないか。

答 新たな生活様式に対応した取り組みも必要な中、今後も厳しい財政状況が続くと考えている。中長期的に今投資すべきものなどをしっかり見極め、市政運営を行っていききたい。

結果 可決すべきものと決定

- 婦人保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正

事業者の諸記録が電磁的記録で作成・保存可能に

問 婦人保護施設とはどのような施設なのか。

答 配偶者等からの暴力を含め、さまざまな事情で生活上の困難を抱えている女性を保護するための施設である。

結果 可決すべきものと決定

《所管事務調査》
調査テーマの選定

都市環境委員会

開催日 6月16日

- 一般廃棄物指定収集袋の取得
- 一般廃棄物処分用の指定収集袋を購入

問 契約先は前年と同じ業者だが、業者選定はどのように行っているのか。

答 基本的に、前年の契約業者は業者選定委員会に推薦することになっている。そのほかに、実績のある業者や、袋を受注できる業者を推薦し、競争入札で契約先を決定している。

結果 可決すべきものと決定



市が一括購入し、販売・配付している指定収集袋

《所管事務調査》
調査テーマの選定
《報告事項》
第11次交通安全計画(素案)について

文教経済委員会

開催日 6月15日

一般会計補正予算(第2号)

老朽化が進む上柚木公園陸上競技場を改修

問 本市は、公共施設への再生可能エネルギーの積極的導入を掲げているが、今回の改修における、再生可能エネルギー設備の導入は。

答 本改修では、再生可能エネルギー設備の導入の予定はないが、夜間電力を利用し、環境に配慮した給排水・衛生設備を導入する。

問 上柚木公園陸上競技場の今後の活用は。

答 陸上競技だけではなく、ラグビーのトップリーグ等にも使ってもらえる、多摩地区



天然芝の張り替え等の改修で、安全にスポーツを楽しめる競技場へ

の中心的な施設にふさわしい、魅力ある競技場としていきたい。

学校サポーター活動を充実させるための経費を増額

問 児童・生徒に寄り添い、授業等を支援する学校サポーター活動のうち、特別支援教室の指導期間終了後の支援について、都の補助金を活用し、充実させるとのことだが、サポーターの人員を増員するのか。

答 学校サポーターの配置について、学校からも要望がある。今後、調査を行い、人員の増員だけではなく、支援する時間数も増やしていきたい。

問 特別支援教室での指導期間が、1年に明確化された。指導期間終了後も、支援を必要とする児童・生徒が、安心して学習できる、きめ細やかな対応を行えないか。

答 都補助金を活用しながら、期間終了後もしっかりと必要な支援を行っていききたい。
結果 可決すべきものと決定

《所管事務調査》
調査テーマの選定

《報告事項》
いじめを許さないまち八王子条例第13条第2項に基づく再調査報告書に示された再発防止に向けた5つの提言の取り組み

厚生委員会

開催日 6月16日

一般会計補正予算(第2号)

新型コロナウイルスワクチン接種の経費を増額

問 保育従事者や幼稚園教諭に対するワクチン接種についての考えは。

答 現在、所管部署と協議しており、7月下旬から8月上旬に、一定のグループでの接種を考えている。

問 職域接種の場合、接種しなくてもできない人や、希望しない人には、接種を強制すべきではないと考えるがどうか。

答 看護師などの接種において、本人の希望を確認した上でやっている。保育従事者や幼稚園教諭に対しても、接種前に確認していく。

問 高齢者施設等の入所者への接種は、7月末までに完了することだが、接種会場に行けない在宅者に対する訪問接種等の予定はあるのか。

答 医師会では、要介護認定者を中心に、訪問診療を行っている。今後、市と医師会で訪問手段などを調整しながら、接種を進めていく予定である。



日曜日に、小学校の体育館で行われていたワクチン接種の様子

問 8月の接種会場は、空調機のある施設を予定しているが、学校は使用しなくなるのか。

答 小・中学校での接種は、7月18日までであり、それ以降は、空調機の整った市民センターのほか、大学施設や民間施設の協力を得て実施する。

問 接種に行つた高齢者から、運営スタッフの対応の荒さや、暴言を吐かれたという苦情を聞いた。運営は委託していることだが、苦情に対する市の対応は。

答 苦情を受けた場合は、委託業者からの日報に記載されており、市の担当者がすべての苦情に目を通して行く。その個々の苦情に丁寧に対応していくき、業者に軌道修正を促すことで改善を図っている。

ふたり親世帯に対し、生活支援特別給付金を支給

問 新型コロナの影響を受けた低所得などのふたり親世帯に対する生活支援の給付金とのことだが、申請にはどのような証明書が必要になるのか。

答 新型コロナの影響を受けた内容についての証拠書類は不要であり、申請書に確認欄を設け、チェックしてもらう予定である。家計が急変した証明については、収入状況を確認する必要があるので、収入に関する証明書などが必要になる。

問 申請の際のDV※被害者などへの配慮は。

答 DVなどで避難して、本市に住民票がない場合でも、本人からの申し出により支給できるため、市に相談してもらいたい。また、手続きに際しては、住所が特定されないように配慮し、支給していく。

結果 可決すべきものと決定

《所管事務調査》
調査テーマの選定

※DV(ドメスティック・バイオレンス) 〓配偶者や元配偶者、事実婚のパートナーなど親密な関係にある者から振られる暴力。

令和3年(2021年) 第2回定例会 議案の審議結果一覧		会派の賛否						結果									
		自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派										
市長提出議案 33件		付 託 委 員 会	13人*	10人	4人	3人	3人	4人									
専決 処分 (主な内容)	一般会計補正予算(第1号)の専決処分	—	○	○	○	○	○	○	承認								
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第1号)の専決処分																
	市税賦課徴収条例の一部改正の専決処分 (軽自動車税に関する環境性能割の税率区分を見直し)																
	都市計画税条例の一部改正の専決処分 (土地に関する税負担の調整措置の規定の改正)																
人 事	人権擁護委員の候補者の推薦 (黒坂洋子氏、福島良樹氏、長谷川典子氏、大澤敬之氏、藤原忠房氏、古川幸氏、鴨志田恵美氏、千原創氏)	—	○	○	○	○	○	○	同意								
	監査委員の選任(浜中賢司氏)																
	監査委員の選任(鈴木勇次氏)																
	農業委員会委員の任命(馬場貴大氏)																
3年度 補正 予算	一般会計補正予算(第2号)	総・文・厚	○	○	○	○	○	○	可決								
	借入金管理特別会計補正予算(第1号)	総															
	給与及び公共料金特別会計補正予算(第2号)	—															
	一般会計補正予算(第3号)	—															
条 例 (主な内容)	一般職員の特殊勤務手当支給に関する条例の一部改正 (新型コロナウイルスに関する特殊勤務手当の支給額の上限を規定)	総	○	○	○	○	○	○	可決								
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正 (新型コロナウイルスに関する特殊勤務手当に相当する報酬の支給額の上限を規定)																
	市税賦課徴収条例等の一部改正 (個人市民税に関する住宅ローン控除の特例措置を延長)																
	固定資産評価審査委員会条例の一部改正 (審査の手続きにおける押印の規定の改正)																
	都市計画税条例の一部改正 (一体型滞在快適性等向上事業に関する課税標準の特例を新設)	厚	○	○	○	○	○	○	可決								
	婦人保護施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	保護施設等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (感染症及び食中毒の予防及びまん延の防止に関する取り組みを義務化)																
	児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	指定障害児通所支援の事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営の基準に関する条例の一部改正 (保育所等の利用調整に関する規定の改正)																
	指定障害福祉サービスの事業等の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	障害福祉サービス事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	指定障害者支援施設の人員、設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	障害者支援施設の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
	地域活動支援センターの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																
福祉ホームの設備及び運営の基準に関する条例の一部改正 (事業者における諸記録の作成等に関する規定の改正)																	
学校給食センター条例の一部改正 (学校給食センター元横山を追加)	文																
契 約	一般廃棄物指定収集袋の取得									都	○	○	○	○	○	○	可決
その他 (内容)	訴えの提起(生活保護法に基づき代位取得した損害賠償請求権について訴えを提起)									厚	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案 1件		付 託 委 員 会	自民党	公明党	市民ク	共産党	立憲民	諸 派	結果								
規 則	市議会会議規則の一部改正(請願書への押印の規定の改正)	—	○	○	○	○	○	○	可決								

○：賛成 ×：反対
 除：地方自治法により採決時に除斥(退席)

<会派名>
 自民党：自民党新国会
 公明党：八王子市議会公明党
 市民ク：市民クラブ
 共産党：日本共産党八王子市議会議員団
 立憲民：立憲民主・市民の会
 諸 派：会派に所属しない議員

<付託委員会>
 総：総務企画委員会
 文：文教経済委員会
 厚：厚生委員会
 都：都市環境委員会
 一：付託せず

*議長を除く

市政の



聞きました

現状は 課題は 今後は

一般質問

6月8日から3日間にわたり17人の議員が市政について一般質問を行いました。質問の中から関連した内容を取りまとめ、その要旨を掲載しています。

長期ビジョン

人口変化や地域の実情を踏まえた長期ビジョンを

問 2023年から2040年までの本市の新しい基本計画である長期ビジョンを策定することだが、長期ビジョンが描く本市の将来の人口推計を示し、策定に当たってもらいたいがどうか。

答 人口推計は将来の方向性を展望する上で重要であり、適切な予測等が必要なことから、時代に適応した持続可能なまちづくりを活用できる人口推計を研究していく。その上で、市民と地域課題を共有し、共に解決に取り組んでいける長期ビジョンを策定していく。

問 長期ビジョンを策定するための手法として、市民アンケートのほかに、市民とのワークショップを取り入れている理由について聞きたい。

答 長期ビジョンは、より多くの市民と共に考え、そのビジョンを共有することが重要と認識している。ワークショップは、多くの方が参加可能で、参加者同士が互いに理解を深めることができる手法であり、中学校区ごとに開催することで、



中学校区ごとに行ったワークショップの検討内容を長期ビジョンに反映

地域の視点からの意見も把握できることから取り入れている。

デジタル推進

高齢者にもわかりやすいデジタル化に向けて

問 コロナ禍でデジタル化の必要性が見えてきた。本市では4月から新たにデジタル推進室を設置し、さまざまな取り組みを検討しているが、高齢者などを取り残さないよう、デジタル化によるサービス向上に取り組んでもらいたいがどうか。

答 わかりやすく、使いやすいたる形が多くの手続きをデジタル化していくことが重要と考えている。ポストコロナ時代における新たな日常では、高齢者を含め、市民一人ひとりに安心

してデジタル技術を利用してもらえるよう、きめ細やかな支援策を検討していく。

問 コロナ禍で一定程度デジタル化が進んだが、地域経済を回すためには、さらなる推進が必要と考える。本市の今後の方針について聞きたい。

答 デジタル技術の活用により、人と人のつながりを深め、地域共生社会を実現することを目指し、市民や市内企業などから意見を聞き、今年度指針となる計画を策定していく。また、多くの場面でのデジタル技術の活用が重要と考えており、できることから迅速に取り組んでいく。

公共施設管理

コロナ禍の施設開放は

問 コロナ禍の中、本市の公共施設の開放の考え方は。

答 感染拡大を抑え、医療体制を崩壊させないためには、広域的な対策が効果的と考えている。そのため、緊急事態宣言などに基づく国や都の要請等には、原則対応することとしている。施設の使用制限が続き、利用者にとって不便を掛けているが、今後も要請等を踏まえ、施設に

じた対応を検討していきたい。
公共施設に民間の力を

問 公共施設の建設や管理運営には、なるべく少ない経費で市民ニーズに応えられるよう、民間の力を借りた取り組みが必要と考えるがどうか。

答 公共施設の管理運営は、指定管理者制度などにより、サービス向上と管理経費の削減を図っている。また、これまでもPFI※により総合体育館等を整備したが、今後、新たな施設を整備する際にも、幅広く官民連携手法の検討を行い、事業目的の実現に最適な手法を導入し、財政負担軽減と市民サービス向上を図っていく。



PFIにより整備した総合体育館(エスフォルタアリーナ八王子)

※PFI民間の資金と経営手法・技術・アイデア等を活用し、公共施設等の設計・建設や維持管理・運営を行う手法。

一般質問は

質問方法

次の3通りから議員が選択します

- ①一括質問方式（演壇で行い、3回まで可能）
- ②一問一答方式（発言席で行い、回数制限なし）
- ③1回目は演壇で一括質問、
2回目以降は一問一答方式



議員席の前に設置した発言席で行う一般質問のようす（一問一答方式）

産業振興

ポストコロナの企業支援は

問 長引くコロナ不況で、倒産する中小企業の増加が懸念される。今こそ市がリーダーシップを発揮し、金融機関や商工会議所等とさまざまな可能性を協議し、対策を講じることが必要ではないのか。

答 休業要請に伴う都の協力の金の対象外の事業者にも、市では独自に2度にわたる事業継続緊急支援金を交付するなど、幅広く支援を行ってきた。支援金のほかにも、商工会議所や中小企業経営者の声を聞き、有効な対策を検討していく。
問 本市は住環境も良いことから、テレワーク環境を整えることで、八王子ならではの働き方を発信できると考える。

個人だけではなく、複数人でも働ける中間規模のサテライトオフィス^{※1}を誘致する考えは。

答 現在、個人や企業向けのサテライトオフィスを設置する事業者に対し、整備費用を補助している。急速に普及したテレワークは今後、定着すると考えており、新たな需要の状況を見極め、どのような施策が必要か研究していきたい。

問 たなびビジネスチャンスを見いだし、革新的な考え方を持つ経営者を支援することが、市の経済をより強固なものにすると考えられるかどうか。

答 コロナ禍の中、経営者には、挑戦してもらいたい。市として、できる限りの支援を行うとともに、市内事業者のさらなる成長と多種多様な連携を通じた挑戦を促す施策等にも、しっかり取り組んでいく。

学校教育

ICTと子どもの学びは

問 スマートフォンの普及により、児童・生徒の体と心への影響が懸念されるが、学校での対応は。



SNS上のトラブルを未然に防止するため、都が発行の「SNS東京ノート」などを活用

答 スマートフォン等の利用の低年齢化が進む中、SNS上のトラブルを未然に防ぐため、SNSの利便性や危険性を学ぶ情報リテラシー^{※2}教育を実施している。また、各家庭にSNS等の利用のルールを話し合う機会を設けることや、長時間使用しないなど、健康面についても啓発を行っている。

問 ICTの活用は、児童・生徒の学びのサポートや、コロナ禍での学習の保障からも期待される。一方、ICTは、より良い学びとコミュニケーションのためのツールであり、人を傷つけるためのツールではないことを学ぶことも重要であると考えられるかどうか。

答 今後、ICTの活用により、学びを充実させていくが、教育の本質が変わるわけ

はなく、相手を尊重する態度等の指導が大切であると考えている。人と人とかかわり合い、共に生きる力をつけるという、これまでの教育をさらに充実させていく。

特別支援学級 個別に柔軟な対応を

問 保護者が悩んだ末に特別支援学級を選んだとしても、学校生活を送っている児童・生徒が、授業が合わないと感じる等の場合に、選択の変更等の相談や柔軟な対応が求められるかどうか。

答 特別支援学級では、児童・生徒一人ひとりの能力や個性に応じた学習を一对一の対面や小集団で行っており、実態を把握した上で、個別指導計画を作成し、指導している。集団での指導に適應できる場合には、適宜、個別指導計画を修正し、柔軟に対応している。

^{※1} サテライトオフィスは、企業の本社や主要拠点から離れた場所に設置されるオフィス。
^{※2} 情報リテラシーは、インターネット等から必要な情報を取捨選択し、その情報を十分使いこなす能力。「リテラシー」は読み書き能力の意味。

本市議会の



演壇で行う一般質問のようす(一括質問方式)

質問内容 (議案外の質問に限ります)

本市の行政全般にかかわる事務の執行状況や将来の方針等への疑問や提案などです。

質問時間

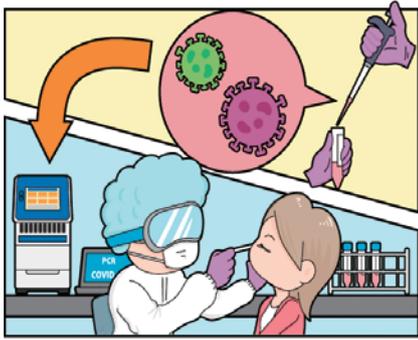
答弁を含め、一人当たり60分以内です。
※今定例会は、コロナ対策で45分以内としました。

新型コロナウイルス

新型コロナウイルス対応の現状は

問 新型コロナウイルスの感染予防として、マスクの着用が当たり前となりつつある。気温や湿度が上がっていく中で、子どもたちのマスク着用による負担が心配であるが、対応について聞きたい。

答 保育園・幼稚園では、国の通知に基づき、一律に着用することは求めず、特に2歳未満では、窒息や熱中症のリスクが高まるため、着用を推奨していない。小・中学校では、気候の状況等により、感染リスクを避けつつ、運動時等はマスクを外すなどの対応を行っている。
問 昨年5月に、本市独自の新型コロナウイルスのPCR外来が



市内の多くの医療機関で検査が可能に

設置され、本市の医療体制を強化する原動力になった。現在の検査体制の状況は。

答 現在は、身近なかかりつけ医など約100カ所で行っている。なお、医師会と共に運営している本市のPCR外来は、市内の検査体制が充実したことから、6月11日で終了となる。

問 本市における新型コロナウイルスワクチン接種後の副反応の対応は、市ホームページに都の副反応相談センターの連絡先が掲載されているだけである。市独自の副反応相談センターを設置すべきでは。

答 接種後に副反応を疑う症状が続く場合などは、医師会の協力により、かかりつけ医や医療機関への相談・受診ができる体制を構築し、市民の不安解消に努めていることから、本市独自の相談センターを設置する予定はない。

地域福祉

相談体制の充実を

問 本市は、今年度から重層的支援体制整備事業※1に取り組み、地域福祉推進拠点(拠点)で、地域福祉の専門職の



市内9カ所に設置している地域福祉推進拠点のリーフレット(社会福祉協議会作成)

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が、地域の窓口として相談に応じている。さらにCSWを増員し、困りごとへの相談体制を充実できないか。

答 本事業の実施で、CSWと関係機関との連携がさらに緊密になった。委託先の社会福祉協議会の体制や、公共施設再編の状況等を踏まえ、拠点やCSWの適正配置を進め、相談体制を充実していきたい。

問 家族の介護や世話を担っているヤングケアラー※2への支援には、本事業の役割が大変大きいと考えるがどうか。

答 本事業において、相談先がわからない困りごとへの相談は、拠点が窓口になることから、当事者が相談しやすい環境づくりを進めていきたいと考えている。また、地域や学校などからの情報により、当事者を

把握できた場合には、多機関と連携し、各機関の役割分担や支援の方向性を整理するなど、包括的支援を行っていく。

問 他自治体では、本庁舎内に福祉の総合相談窓口を設置して、さまざまな相談に対し、相談機関と連携しながら、課題解決に向けた支援を充実させている。本市の本庁舎内にも、障害や複合的な課題を抱えた方に対する包括的な相談体制が必要と考えるがどうか。

答 障害者が必要な支援を受けながら、地域の中で主体的に暮らせるための包括的な相談体制づくりは、大変重要である。多様な相談に対応できるよう、職員のスキルアップや専門機関とのつながりを構築し、庁内関係所管との重層的支援体制整備も進めることで、包括的な支援体制を構築していく。

※1 重層的支援体制整備事業Ⅱ地域住民の複雑・複合化したニーズに対応し、包括的な支援体制を構築するため、「属性を問わない相談支援」「参加支援」「地域づくりに向けた支援」を一体的に実施するもの。
※2 ヤングケアラー＝家事や家族の世話、介護等を日常的に行っている18歳未満の子ども。

一般質問を行った

議員です

(発言順)

質問者の発言の題目などはこちら↓



6月8日	若尾 喜美絵	6月9日	石井 宏和	6月10日	星野 直美
日下部 広志	岸田 功典	福井 純	富永 修	及川 幸一	梶原 賢一
鈴木 勇次	前田 佳子	木林 彩彦	若林 修	久保井 博美	鈴木 基司
望月 翔平					

道路交通

まちの変化に

対応した交通整備を

問 八王子駅周辺では、今後の都立多摩産業交流センターの開業により、車の往来が増えることが予想される。駅北口に、一般車の乗降場を設置する考えは。

答 駅を利用する多くの市民からも要望を受けている。今後は交通管理者等と調整を行いながら、積極的に取り組んでいきたい。

問 八王子駅南口集いの拠点整備の計画は、施設整備だけでなく、アクセス経路の確保も含め、周辺の交通環境の整備も合わせて進めるべきと考えるがどうか。

答 集いの拠点は、駅南口の常に重要であり、八王子の百年の計にふさわしい施設となるよう取り組んでいる。周辺の交通環境を整えることは、その実現の重要な要素であり、引き続き、総合的かつ一体的なまちづくりを進めていく。

問 集いの拠点整備に伴う交通環境整備の具体策として、国道16号の拡幅や、多摩都市モ

ノレールの八王子方面への延伸も必要と考えるがどうか。

答 国道16号の拡幅の必要性は認識しており、多摩都市モノレールの延伸は、集いの拠点整備とは別に、広域的な視点でも必要と認識している。両事業とも市の交通マスタープランに位置付けており、事業が進むよう取り組んでいく。

問 国では、自転車のまちづくりを進める方向性が示されており、本市でも実証実験中のシェアサイクルの利用者が増加している。公共交通の利用減少など、コロナ禍による変化への対応として、自転車のまちづくりを進めるための道路整備に対する考えは。

答 シェアサイクルが頻繁に利用されている区間など、実証実験で得られたデータを活

用し、自転車利用の多い路線や区間等において、必要に応じて対策を行っていくものと考えている。

まちづくり

既存の用地や施設の活用で活性化を

問 新たな館清掃工場の稼働に伴い停止する北野清掃工場や、下水処理場の跡地の有効活用についての考えは。

答 本地区が環境教育や交流の場として活用されてきた経緯を踏まえ、これまで以上に市民に親しまれる活用方法を検討していく。事業化に当たっては、施設整備や運営等に民間事業者を積極的に活用し、市の新たな財政負担を抑えつつ、質の高いサービスを提供する手法を幅広く検討していきたい。

問 高齢化や施設の老朽化等が進む多摩ニュータウンでは、市が既存施設の活用促進に向け、鹿島・松が谷地域における、まちづくり計画策定を進めている。策定に当たり、近隣の大学と連携し、新しい考えを取り入れてもらいたいがどうか。

答 これまでも、学生が地域で専門性をいかして空き店



松が谷の空き店舗では、近隣の大学生も参加し地域活性化につながる活用方法を検討

舗活用の検討に参加するなど、連携してきた。計画策定に当たっては、大学の授業と連携し、当該地域の活性化への提案を行ってもらうほか、大学などの外部有識者による懇談会を設置し、意見を聞く考えである。

共同住宅の安全性は

問 本年4月に起こった市内の民間共同住宅の階段崩落事故について、当該物件と同じ施工会社の市内物件を調査したとのことだが、それらの安全性をどのように考えているのか。

答 市が行った調査は目視によるものであり、階段の安全性を判定する調査ではない。不具合が確認されなかった物件の所有者にも、点検及び適切な対応を行うよう、書面で依頼している。

議会活動レポート

第2回定例会以外にも、委員会などさまざまな議会活動を行っています。

委員会等名	実施日	内容	案件・報告事項
議会運営委員会	6/2	会議	新型コロナウイルスへの対応を考慮した第2回定例会の運営
	6/4		正副議長選挙について など
総務企画委員会	5/26	会議	芸術文化会館（いちようホール）大規模改修工事基本設計の見直し おくやみコーナーの設置 など
文教経済委員会	5/26	会議	「あなたとつくるまち 八王子市の学校教育 基本原則～これからの八王子市の学校教育～」の策定 上柚木公園内スポーツ施設の保全事業等の実施
厚生委員会	5/27	会議	乳児家庭支援金給付事業の給付対象者と給付金額の変更 市内の教育・保育施設における誤嚥事故の重大事故検証結果からの提言に対する今後の市の取り組み など
都市環境委員会	5/27	会議	市内の共同住宅の階段崩落事故について
ICT導入準備会	4/21	会議	タブレット使用に当たっての詳細なルールの検討
	5/24		タブレット使用に当たっての詳細なルールの検討 クラウド型情報共有ツール運用に当たっての詳細なルールの検討
	6/17		タブレットの活用の範囲の検討

議会活動を知るには？

インターネット中継

本市議会では、市議会だより「ひびき」のほか、市議会ホームページから会議録やインターネット中継を閲覧することができ、市議会でのどのような議論が行われているのかを知ることができます。

会議録検索

本会議等の模様は、生中継しています。

また、録画中継は会議終了後、おおむね7日後から配信され、過去の映像が視聴できます。



インターネット中継はこちら→



八王子市議会 検索

市議会ホームページ



本会議や各委員会の発言を掲載した会議録は、発言者や会議名、キーワードから検索できます。

また、紙媒体の会議録は、市立図書館などで閲覧できます。



←会議録検索はこちら



表紙写真募集中!

市民に親しまれる市議会だよりを目指し、「ひびき」の表紙を飾る写真を募集しています。採用者には、議長からの感謝状を贈ります。

あなたの感動を
発信しませんか?

◎募集内容

秋・初冬をイメージし、市内で撮影した行事・風景・まちなみ・自然など、第3回定例会号(11月15日発行予定)の表紙にふさわしい写真(写真の縦・横は問いません)

◎募集期間

8月1日～10月12日

問い合わせ：庶務調査課

応募方法はこちら⇒



市議会の新型コロナウイルス感染拡大対策

今定例会においても、感染拡大防止と市の新型コロナウイルスへの対応に配慮した議会運営を行いました。

引き続き、密を避けるため、委員会の会議室を広い議場や全員協議会室へ変更したほか、議員が会議に登庁した際に検温するなど、万全の対策に努めながら、審議しました。

また、今定例会の一般質問は、一人当たりの持ち時間を60分から45分とし、会議時間を短縮して実施しました。

市議会からのお知らせ

■議員の辞職

青柳有希子・西山賢議員から辞職願が提出され、6月8日の本会議で辞職が許可されました。

■会派代表者の変更

7月1日付で「市民クラブ」の代表者が星野直美議員になりました。

会派の結成状況は7ページへ

■議場コンサートのお知らせ

各定例会の初日の本会議前に開催する議場コンサートは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年6月の第2回定例会以降開催していません。今後も状況により開催を見合わせる可能性がありますので、最新の情報は市議会ホームページでご確認ください。

ホームページはこちら↓



■省エネルギー対策を実施

市議会では、9月30日まで夏季の省エネルギー対策として、原則、会議では、議員や職員がネクタイを着用しないこととしています。市民の皆さまのご理解をお願いします。

次回の定例会の主な予定

日	月	火	水	木	金	土
				8/26	27	28
	令和3年(2021年) 第3回定例会 会期：9/2～10/12			招集告示日		
29	30	31	9/1	2 開会日 議会運営◎	3 ← 本会議(ネット) → (一般質問)	4
5	6	7	8 議会運営◎ 本会議(ネット) 決算特(ネット)	9 総務企画◎ 文教経済◎	10 厚生◎ 都市環境◎	11
12	13	14	15 議会運営◎	16	17	18
19	20 敬老の日	21	22 本会議(ネット) (委員会 審査報告等)	23 秋分の日	24 本会議(ネット) (決算 代表質疑等)	25
26	27 決算特(ネット) (総括質疑)	28 総務企画◎ 文教経済◎	29 厚生◎ 都市環境◎	30	10/1	2
3	4	5	6 決算特(ネット) 議会運営◎	7	8	9
10	11	12 最終日 本会議(ネット) (決算採決等)	◎：委員会 決算特：決算審査特別委員会 分科会 ◎： // 分科会 ◎(ネット)：市議会ホームページで中継			

- 会議(議会運営◎を除く)は、10時から開会します。
- 閉会中の議会日程については、市議会ホームページをご覧ください。
- 問い合わせ：議事課



ご意見をお聞かせください



「ひびき」の掲載内容について、皆さまのご意見やご感想をお聞かせください。

市議会ホームページでは、アンケートも実施しています。

問い合わせ：庶務調査課

アンケートはこちら⇒

